

日本教育政策学会第22回大会

大会概要のご案内及び自由研究発表の募集

日本教育政策学会
第22回大会実行委員会
委員長 谷 雅泰

会員各位におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、2015年度の日本教育政策学会大会を来る7月4日(土)、5日(日)の両日、福島大学(福島県福島市)において開催することとなりました。つきましては、下記の通り大会日程をご案内するとともに、自由研究発表の募集をいたします。

会員の皆様のご協力を賜りながら、充実した大会となりますよう、大会実行委員会一同準備を進めてまいります。多くの皆様の大会へのご参加をお待ちしております。

大会開催要領

1. 日程： **2015年7月4日(土)～5日(日)**
2. 会場： 福島大学 ※JR 福島駅より東北本線に乗り換えて、金谷川駅より徒歩10分。
3. 大会テーマ： **「災害復興と教育政策」**
4. 大会日程詳細：(一部変更の場合があります。)
○大会前日 7月3日(金) 復興視察 ※詳細は3頁。
○第1日 7月4日(土)

理事会 10:15～11:45 【学類大会議室】	休憩・昼食 【(編)学類大会議室】	自由研究発表 13:00～17:00 【M1、M2、M4】	総会 17:10～18:00 【L1】	懇親会 19:20～21:20 ローレンリーフ (福島駅西口)
		受付 12:00～【M 講義棟ロビー】		

(編)=年報編集委員会(11:45～)

- 第2日 7月5日(日)

課題研究 9:30～12:00 【L1】	休憩・昼食 【(シ)M1】	公開シンポジウム 13:00～16:00 【L1】
受付 9:00～【M 講義棟ロビー】		

(シ)=公開シンポジウム打ち合わせ

5. 大会参加費： 一般会員 4,000 円、学生会員 2,000 円、当日会員 2,000 円(一般・学生とも)
※公開シンポジウムのみ参加は無料
6. 懇親会費： 一般会員 4,500 円、学生会員 2,000 円、当日会員 4,500 円(学生の当日会員は 2,000 円)
7. 宿泊について：
 - ・実行委員会では宿泊先のご案内をいたしません。各自ご手配願います。
 - ・JRA 福島競馬の開催等によって、市内宿泊施設の混雑が予想されます。お早めのご予約をおすすめしております。

課 題 研 究

1. テーマ：自治体教育政策における構造改革と教育的価値の実現

2. 趣旨： 前期の到達点と課題を踏まえ、今期は標題による課題研究プロジェクトがスタートしています。自治体教育政策における教育制度を対象にした構造改革は、どのような手法で展開されており、どのような価値を実現しようとするものであるのか、また、それは教育的価値の実現を志向する諸制度・諸実践にどのような課題を提起しているのかを解明します。第1回の公開研究会を去る3月21日（土・祝）、専修大学（神田キャンパス）を会場にして開催し、山本由美氏（和光大学）による報告「小中一貫校の現状と課題」と谷口聡会員（中央学院大学）による報告「公設民営学校をめぐる政策動向分析」を受け、研究協議を行いました。これに引き続き、大会では以下の報告と研究協議を予定しています。

3. 司会・報告

報告1 構造改革下の教育的価値と自治体教育政策の展開	中嶋哲彦（名古屋大学）
報告2 自治体教育政策が教育実践に及ぼす影響—授業スタンダードを事例として	勝野正章（東京大学）
司会	武者一弘（中部大学）

4. 日時・会場

7月5日(日)9:30~12:00 M講義棟 M1教室

公 開 シ ン ポ ジ ウ ム

1. テーマ：福島復興のための教育政策

2. 趣旨： 本年度の公開シンポジウムでは、東日本大震災からの復興の途上にある福島県の教育復興について、教育政策の観点から議論を行う。東日本大震災は、福島県のみならず東北地方、とくに太平洋沿岸の各県に甚大な被害をもたらした。福島県では双葉郡大熊町、双葉町にまたがる区域に置かれていた福島第一発電所の事故により、学校現場にも大きな影響が出た。現在でも約12万人が県内外での避難生活を続けており、帰還の見通しの立たない地域も残されている。

一方で、震災から丸4年を経て、なお困難を抱えつつも学校では着実な復興の進捗が見られる。公開シンポジウムでは、震災の被害状況を振り返るのではなく、震災以後の復興の歩みとこれから目指す方向に視線を向けて、教育政策の現場・研究で活躍されてきたシンポジストにご登壇いただく。福島復興の状況を教育政策という点から俯瞰し、福島復興の目指す方向を県内外に発信する機会としたい。

3. 報告者・コーディネーター(題目は仮)

報告1 福島大学の取り組み	三浦 浩喜	(福島大学・副学長)
報告2 ふたば未来学園の取り組み	丹野 純一	(ふたば未来学園高校・校長)
報告3 双葉郡教育長会の取り組み	石井 賢一	(富岡町教育委員会・教育長)
報告4 研究者の立場から	佐藤 修司	(秋田大学・教授)
司会・コーディネーター	谷 雅泰	(福島大学・大会実行委員長)

4. 日時および会場

7月5日(日) 13:00-16:00 福島大学 M講義棟 M1教室

復興視察の募集

大会前日に福島県内の復興視察を企画しております。詳細はプログラム発送時に再度ご案内いたしますが、ご参加いただける人数は限られるため、このご案内をもって申し込みを開始致します。奮ってご参加下さい。

1. 日程(詳細は変更の可能性があります)

7月3日(金)

10:30 福島駅西口 集合
レンタカー・大学公用車で移動

13:00 県立ふたば未来学園高校※ 視察

15:00 出発
移動

16:00 相双地区北部の復興状況の視察(検討中)
移動 ※常磐道新規開通区間を通過します。

18:00 福島駅西口 解散

※ふたば未来学園→原発事故で避難を余儀なくされた双葉郡の各町村と福島県が協力して、2015年度より開校した中高一貫校。2015年度は高校のみ先行開校。

2. 募集人数： 15名[先着順] ※本案内をもって受付を開始します。

3. 申し込み： 4頁「お問い合わせ先」より、電子メールでお申し込み下さい。

自由研究発表の募集

自由研究発表を希望する会員は、以下の要領でお申し込み下さい。

1. 申し込み必要事項：

①題目 →プログラム・要旨集録ともそのまま掲載します。

②氏名 →共同研究は口頭発表者に○印。氏名順はそのままプログラム・要旨集録に掲載します。

③所属 →学生・院生はその旨記載

④連絡先→住所・電話番号・電子メールアドレス(いずれも必須)

⑤機材 →発表の際の使用機器(PC・プロジェクターなど)

※WindowsPC(PowerPoint インストール済み)、プロジェクターとスクリーンをご利用いただけます。利用される場合は、申し込みの際にその旨を付記してください。

※発表の当日はデータを USB メモリに入れてお持ちください。なおファイル形式は「.pptx」のほか、「.ppt」で保存したものもお持ちください。

※mac PC をお使いの方は、ご用意がありませんので PC 他必要機材をお持ち下さい。

2. 申し込み締め切り：2015年5月11日(月)必着

3. 申し込み提出先：4頁「お問い合わせ先」より、電子メールまたは郵送でお申し込み下さい。

4. 申し込み時の注意：

- ・電子メールの場合： 件名を「教育政策学会第22回大会自由研究申込」として下さい。
- ・郵送の場合： 必要事項(書式自由)を記載の上、ご送付下さい。

5. 受付の確認：

- ・電子メールの場合： 5月15日(金)までに電子メールにて受領のお返事を致します。
 - ・郵送の場合： 電話、または郵送にて受領のお返事を致します。
- いずれも受領確認がない場合は、実行委員会までお問い合わせ下さい。

6. 発表時間：個人研究 30分(発表 20分、質疑・討論 10分)

共同研究(口頭発表者2名以上)60分(発表40分、質疑・討論20分)

※昨年度に引き続き、全体討論の時間は設けません。

7. 配布物印刷部数：40部程度ご用意下さい。実行委員会では印刷・コピー等承れません。

『発表要旨集録』掲載原稿の提出(自由研究発表)

1. 『発表要旨集録』掲載原稿の提出方法

原則としてMicrosoft Wordを使用してください。電子ファイルを①電子メールに添付して送信、または②USBメモリ、CD-Rなどの記憶メディアに保存して郵送(フロッピーは機材がないため受け付けられません)のいずれかでご提出ください。郵送の場合は.doc または.docx で保存し、ハードコピーとともにお送りください。

①電子メールの場合： 件名に「第22回大会要旨集録原稿」と記載してください。

②郵送の場合： 封筒に朱書きで「要旨集録原稿在中」とご記入ください。ご提出いただいた記録メディアは返却いたしません。ご了承ください

2. 原稿作成上の注意

・事務局から送付するテンプレートに従い作成してください。A4判、図表を含め個人研究は2ページ、共同研究は4ページとしてください。※いずれも「以内」ではありません。ご注意ください。

・実行委員会では本文・図表などの編集は行わず、ページ数、見出しなどの追加のみ加工した上で掲載します。体裁等について実行委員会から問い合わせる場合がございます。ご了承下さい。

3. 原稿提出の締め切り **2015年6月5日(火)必着**

お問い合わせ・各種送付先

電子メール	jasep2015.fukushima@gmail.com
郵送	〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地 福島大学人間発達文化学類 阿内春生 日本教育政策学会第22回大会実行委員会
TEL	024-548-8120(阿内研究室直通) または 024-548-8118(谷研究室直通)